

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

(注) リフォーム＝建物などを改装・改築すること。リフォームに比べ、建物を大規模に改装することを「リノベーション」という。
(堀畑裕之「言葉の服」による)

- 1 ただよく見ると部屋の隅に不思議な凹みがある。の一文を文節に区切ったとき、初めから数えて六番めになる一文節はどれか。次から一つ選び、記号を○で囲みなさい。
- 2 「なごり」ということはの意味がどのように変化していったかについて本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。□に入る内容を本文中のことはを使って四十五字以上、五十五字以内で書きなさい。
「なごり」ということは、□を意味するように変化していった。
- 3 また格別だ」とあるが、本文中で筆者は、なごりの食材のどのようなところをまた格別だと述べているか。次のうち、最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
- 4 ア まだ成熟していないけれど、初物で清々しい味わいを感じられるところ。
イ いよいよ脂が乗ってきて最高に美味しくなっているところ。
ウ たくさん収穫されて豊かに供されるところ。
エ 終わりゆく季節を最後まで噛みしめて頂くことができるところ。

- 4 次のうち、本文中の③に入れるのに最も適していることばはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 「初花」に力強く咲き誇っている「盛り」の花を添える
- イ 「盛り」の花に枯れゆくとする「なごり」の花を添える
- ウ 「なごり」の花にこれから咲こうとする「初花」を添える
- エ 「なごり」の花に力強く咲き誇っている「盛り」の花を添える

二次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

(注) 二品時賢＝源時賢のこと。
綾の小路主の家＝京都の綾の小路と主小路という通りが交差する辺りにある家。
鞠＝蹴鞠。球を蹴って受け渡す遊び。
一両日＝一日、または二日。
御使ひ＝関白に仕えている従者。
御教書＝関白の意向を伝えるための文書。
亭＝時賢の家のこと。

- 1 人々あやしみあへりける」とあるが、人々は何のようなことを不思議に思っていたのか。その内容についてまとめた次の文の□に入る内容を本文中から読み取って、現代のことでは十五字以上、二十字以内で書きなさい。

鳥が、北西のすみにある柳の木に作っていた□ということ。

三次の問いに答えなさい。

- 2 むられたりけるを現代かなづかいになおして、すべてひらがなで書きなさい。
- 3 御使ひ向かひて御教書を付けたければ」とあるが、次のうち、御教書に書かれた関白の意向の内容として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。
- 4 次のうち、掘りてけり、さとりけるの動作を行っているものとして最も適しているものはそれぞれどれか。一つずつ選び、それぞれ記号を○で囲みなさい。

- ア 柳の木を献上しなさいということ。
- イ すぐに関白のもとに参上しなさいということ。
- ウ どれでも、見定めた木を掘りなさいということ。
- エ 鳥が巣を作った木を選んで掘りなさいということ。
- ア 時賢 イ 鳥 ウ 関白 エ 御使ひ

- 1 次の(1)～(4)の文中の傍線を付けた漢字の読み方を書きなさい。また、(5)～(8)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字になおし、解答欄の枠内に書きなさい。ただし、漢字は楷書で、大きくていねいに書くこと。
- (1) 処世術を身につける。
 - (2) 刀装を尽くす。
 - (3) 争いの仲裁に入る。
 - (4) 朝らかに笑う。
 - (5) ユダンは禁物だ。
 - (6) 異なった立場からロンドン。
 - (7) ハクラン会で様々な文化に触れる。
 - (8) 金メダルがシャタイ圏内に入った。

- 2 次のア～ウのうち、自分の書いた文章に他人の著作物を引用するときの注意点として適切でないものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
- ア 引用した部分は、かぎ()でくくるなどして、自分の書いた部分と区別がつくようにする。
- イ 自分の考えを他人に分かりやすく伝えるために、引用した部分の内容を変えようとする。
- ウ 書籍から引用するときは、奥付を確かめるなどして、著者名などの出典の情報を明確に示すようにする。

鳥が、北西のすみにある柳の木に作っていた□ということ。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

(森本順子「日本語の謎を探る」による)

- 1 本文中のA、Dの——を付けた語のうち、一つだけ他と句調の異なるものがある。その記号を○で囲みなさい。
- 2 ハは文の主題を表す助詞だと考え、とあるが、本文によると、主題を表すということにおいて、ハという助詞はどのような働きをするものだと考えられているか。その内容についてまとめた次の文の□に入る内容を、本文中のことはを使って四十文字以上、五十文字以内で書きなさい。
ハという助詞は話し手が□働きをするものだと考えられている。
- 3 いささかとあるが、次のうち、このことは本文中での意味として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。
ア たまに イ やがて ウ おそらく エ わずかに
- 4 本文中の③に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から八字で抜き出さない。

五 ある中学校では、生徒会役員が、ことわざを紹介しながら新人生に向けてメッセージを送ることにしています。次のA、Bは、紹介することわざとして出た案です。あなたが生徒会役員なら、どちらのことわざを選び、新人生に向けてどのようなことを話しますか。あとの条件1～3にしたがって、あなたが話す内容を別の原稿用紙に二百六十文字以内で書きなさい。

- あの人が山田さんだ。
- 木村さんは図書委員である。

- A 初心忘るべからず
(意味) 物事を始めたときの新鮮な気持ちを忘れてはいけない。
- B 好きこそものの上手なれ
(意味) 何事でも、好きだとそれを熱心にやるから上手なものである。

- 条件1 紹介することわざをA、Bから一つ選ぶこと。
- 条件2 あなたが話す内容と選んだことわざを関連させること。
- 条件3 実際に話すように書くこと。ただし、あいさつや自己紹介は書かないこと。

受験番号

番

得点

〈問題五を除く〉

二					
4		3	2	1	
⑤	④	ア イ ウ エ	20 ということ。 15		北西のすみにある柳の木に作っていた
ア	ア				
イ	イ				
ウ	ウ				
エ	エ				

20 4 4 4 2 6 採点

一							
4	3	2				1	
ア	ア	55 を意味するように変化していった。 45					「なごり」ということばは、
イ	イ						ア
ウ	ウ						イ
エ	エ						ウ
							エ

17 4 4 6 3 採点

四								
5				4	3	2		1
d	c	b	a	ア イ ウ エ	40 50 働かせる			話し手が
								A
								B
								C
								D

21 4 4 4 6 3 採点

三								
2	1							
	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
ア								
イ	シヤ	ハク	ロン	ユ	朗	仲	万	処
ウ	テイ	ラン	じる	ダン	らか	裁	策	世

14 2 2 2 2 2 1 1 1 1 採点

